

市民参加によるモニタリングと 生物多様性保全の取り組み～箕面のサクラが危ない～

日時 2026年5月24日(日)
13時30分～16時 (13時開場)
場所 箕面船場生涯学習センター
6階多目的室

※電車(北大阪線急行)箕面船場阪大前駅下車 徒歩約3分




私たちの暮らしを支えてくれている生物多様性の恵み、失われつつある生物多様性を守るためには、行政や専門家だけでなく、日ごろから地域の自然と身近に接している市民との協働の取り組みが大切です。

最初に、市民による身近な生き物や植物などの観察情報をビッグデータとしての活用が進められているアプリ「Biome(バイオーム)」による生物多様性保全のための事業を紹介します。

続いて、自動撮影カメラを用いたニホンジカをはじめとする野生動物のモニタリング調査の協働での取り組み、及び、箕面でも懸念されているクビアカツヤカミキリによるサクラの枯死被害について、最新の知見や情報を報告します。
市民が出来ることなどについて、みんなで一緒に考えましょう！


話題提供

 生物多様性の保全をめざす、ビッグデータを活用した取り組み
～生態学者がつくったモニタリング調査のためのアプリ活用～


株式会社 バイオーム 代表取締役 藤木 庄五郎 氏



報告

 市民参加で進める 箕面の森や大阪の野生動物モニタリングについて
～自動撮影カメラによる調査から見てきたこと～


(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター 主幹研究員 幸田 良介 氏


 箕面のサクラが危ない！クビアカツヤカミキリの生態と防除について
～今までに分かってきたこと、私たちが今出来ること～

(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター 主査 山本 優一 氏

質疑応答

山麓委員会 事務局 高島文明

 お申込み ①WEB : 山麓委員会HPトップページに掲載の申込フォームに入力
②FAX : 氏名・団体・連絡先を記入して山麓委員会にFAX

 お問合せ : NPO法人 みのお山麓保全委員会 事前予約は [こちらから](https://yama-nami.net) ⇒
箕面市箕面1丁目2-6 箕面駅前ビル301号室

TEL/FAX: 072-724-3615 E-mail yama-nami@yama-nami.net

ホームページ: <https://yama-nami.net> (検索: 山なみネット)



定員: 80名
参加費無料
事前予約必要

主催: 箕面市・NPO法人みのお山麓保全委員会
共催: (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター
後援: 明治の森箕面自然休養林管理運営協議会